

部局名	健康福祉部	所属名	児童発達支援センター	所属長名	佐熊 伸広	電話	488-1111
-----	-------	-----	------------	------	-------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4028	事務事業名称	障害児(者)相談支援事業						短縮コード	経常	4028	臨時	4029
予算区分	会計	01	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	05	心身障害児通園施設費	
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	千葉県障害児(者)相談支援事業実施要綱									
<input type="checkbox"/> その他													

事業概要(事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

平成12年10月在宅の障害児及びその家族が、地域の中で生活していく支援をすることを目的とした障害児(者)地域療育等支援事業を受託(平成8年5月国実施)し、事業を開始した。(今年度より千葉県障害児(者)相談支援事業と事業名称変更)

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 社会状況の変化により、子育て不安を抱える保護者が増加しそれに伴い相談数も増加している。その解決として早期発見・早期療育の充実が求められており、在宅の障害児及びその家族へのなお一層の支援が必要だと考えている。	総合計画の施策体系	5本の柱(章)	01	健康福祉都市をめざして	
		大項目(節)	02	社会福祉	
		中項目	03	障害者(児)福祉	
		小項目(施策)	01	障害の発生予防・早期受診、治療	
			02	障害者(児)保健福祉サービスの充実	
		細項目	03	治療・療育体制の充実	
			01	相談・支援体制の充実	
		実施計画の計画事業			
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~	計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績(DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	発達に遅れ、心配のある児童。
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成19年度に実際に行なったこと: 地域での生活支援。療育の実施。相談業務。 ○発達に遅れ、心配のある児童:①相談②外来療育(少人数7グループ)③保育園等施設支援④機能訓練⑤家庭巡回指導 ※平成20年度に計画していること: 同上
意図 (何を狙っているのか)	発達に心配、遅れのある児童に対して:①発達の心配・遅れに対応する内容を明確にし、適切な療育サービスに結びつける。②必要な外来療育サービスを受けることが出来る。③保育園等施設で児童発達支援センターのスタッフの支援を通じて、各施設が提供する保育等の当該児童が必要とする適切なサービス。
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外

区分	単位	18年度	19年度		20年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	他機関を通して相談のために来所した延べ児童	人	520	500
	指標2				
	指標3				
活動指標	指標1	外来療育の延べ回数	回	820	700
	指標2	機能訓練を受けた実施延べ回数	回	1,555	2,000
	指標3	巡回相談の延べ回数	回	176	200
成果指標	指標1	外来療育を受けた、発達に心配・遅れのある児童	人	820	700
	指標2	機能訓練を受けた児童	人	1,555	2,000
	指標3	巡回相談を受けた児童	人	176	200
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	4028	事務事業名称	障害児（者）相談支援事業			所属名	児童発達支援センター
事業費(A)	財源内訳	単位	18年度		19年度		20年度
			実績	計画	実績	計画	
		国 千円	0	0	0	0	0
		県 千円	2,446	2,517	5,128	2,517	
		地方債 千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	360	649	169	0	0
	その他	千円	50	0	0	0	0
主な事業費の内訳			賃金 1,826千円	賃金 1,946千円	賃金 615千円備品購入 2,188千円備品購入1,500千円	賃金 1,946千円	
人件費(B)		千円	101,563	86,980	101,188.2	82,791.9	
トータルコスト(A)+(B)		千円	104,419	90,146	106,485.2	85,308.9	

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由				
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	障害児（者）相談支援事業は「障害の発生予防・早期受診・治療」「障害者（児）保健福祉サービスの充実」にむけ推進している。				
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある					
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	継続した事業のため所期目的を達成しているか否かの判断は適切ではない。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	発達に遅れ、心配のある児童を対象とした療育サービスを担った事業であり、民間経営にした場合、保護者の経済性の負担、専門性の面での現行サービス提供は困難であると考える。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	現状の「対象」・「意図」で結果に結びつく。				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある	外来・巡回相談と{ことばと発達の相談室}の一体的な相談支援体制をさらに充実するため専門職員の配置や専門性の向上についてや記録の簡素化やケース統計のIT処理により事務処理所要時間の短縮を図ることについて検討している。				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある					
		<input type="checkbox"/> 両方可能性がある					
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない					
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等					
		<input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用					
		<input type="checkbox"/> IT化等業務プロセスの見直し					
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似事業 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
		<input type="checkbox"/> 上記以外の方法					
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
		<input type="checkbox"/> ない					

コード	4028	事務事業名称	障害児（者）相談支援事業	所属名	児童発達支援センター																			
今後の方向性	<p>⑥この事務事業の今後の方針を選択し、その詳細について右欄に記入する。</p>	<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続	IT化を含めた一体的な相談体制など相談機能の充実に向けた検討をさらに行う。																					
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善																						
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小																						
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し																						
<input type="checkbox"/> その他																								
<input type="checkbox"/> 廃止																								
<input type="checkbox"/> 休止																								
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
<p>⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> <th rowspan="2">IT化を含めた一体的な相談体制など相談機能の充実に向けて検討中のため、経費・成果共に不变です。</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 变</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 变</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>			経 費			IT化を含めた一体的な相談体制など相談機能の充実に向けて検討中のため、経費・成果共に不变です。	削 減	不 变	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 变	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
						経 費			IT化を含めた一体的な相談体制など相談機能の充実に向けて検討中のため、経費・成果共に不变です。															
		削 減	不 变			増 加																		
		成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
不 变	<input type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																				
低 下	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																				
<input type="checkbox"/>																								
<input type="checkbox"/>																								
<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など					
障害児の家庭から機能訓練・外来療育サービスの提供回数を増やして欲しいとの希望がある。					

所属長コメント	相談支援体制の充実を図るため、施設整備、専門職員の配置及び専門性の向上について検討していく。					
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。IT処理等については費用対効果等の検討を行うべき。				
	<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善					
	<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小					
	<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し					
	<input type="checkbox"/> その他					
<input type="checkbox"/> 廃止						
<input type="checkbox"/> 休止						
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続						